



平成 28 年 12 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 28 年 8 月 5 日

上場会社名 光ビジネスフォーム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3948 URL <http://www.hikaribf.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 陽一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中沢 徳夫 (TEL) 03(3348)1435
 四半期報告書提出予定日 平成 28 年 8 月 10 日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 28 年 12 月期第 2 四半期の業績 (平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28 年 12 月期第 2 四半期	3,756	4.3	233	25.1	218	12.4	135	△15.8
27 年 12 月期第 2 四半期	3,602	△4.3	186	△18.3	194	△16.7	160	18.4

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28 年 12 月期第 2 四半期	23.36	—
27 年 12 月期第 2 四半期	27.75	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28 年 12 月期第 2 四半期	9,277	6,824	73.6
27 年 12 月期	9,255	6,881	74.3

(参考) 自己資本 28 年 12 月期第 2 四半期 6,824 百万円 27 年 12 月期 6,881 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27 年 12 月期	—	—	—	18.00	18.00
28 年 12 月期	—	—	—	—	—
28 年 12 月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 28 年 12 月期の業績予想 (平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,150	2.4	270	25.3	270	28.5	170	5.4	29.39

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期2Q	5,815,294株	27年12月期	5,815,294株
② 期末自己株式数	28年12月期2Q	31,862株	27年12月期	31,737株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期2Q	5,783,550株	27年12月期2Q	5,785,278株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	7
販売実績	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策を背景に、企業収益や雇用情勢が改善するなど緩やかな回復基調の傾向にありましたが、年初からの原油価格の下落や中国をはじめとする新興国の景気減速等により急激な円高・株安となりました。またイギリスのEU離脱決定による混乱もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

フォーム印刷業界におきましては、電子媒体やデジタル化の進展により一般ビジネスフォーム印刷の需要が逡減しており、その中で企業の経費削減や価格競争に加え、原材料価格の上昇などもあり、厳しい経営環境が続いております。

この様な情勢の中、ビジネスフォームと情報処理の技術を総合的に組み合わせて新しい成果に結びつけていく活動を積極的に進め、顧客層の拡充と付加価値の高いサービスの提供を図ってまいりました結果、売上高3,756百万円(前年同四半期比4.3%増)、営業利益233百万円(前年同四半期比25.1%増)、経常利益218百万円(前年同四半期比12.4%増)、四半期純利益135百万円(前年同四半期比15.8%減)となりました。

また、売上状況につきましては、ビジネスフォーム1,497百万円(前年同四半期比0.3%減)、一般帳票類834百万円(前年同四半期比4.4%増)、データプリント及び関連加工1,272百万円(前年同四半期比7.6%増)、サプライ商品153百万円(前年同四半期比28.4%増)となっております。なお、第1四半期会計期間より、売上区分を一部変更しており、前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後の売上区分に組み替えた数値で比較しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて21百万円増加し、9,277百万円となりました。資産の部においては、流動資産が273百万円増加し2,532百万円、固定資産が251百万円減少し6,745百万円となりました。また、負債の部においては、流動負債が165百万円増加し1,723百万円、固定負債が87百万円減少し728百万円となりました。この結果、純資産の部においては、56百万円減少し6,824百万円となり、自己資本比率が73.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べ91百万円増加し、759百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は288百万円(前年同四半期は295百万円の獲得)となりました。これは主として税引前四半期純利益216百万円、減価償却費154百万円、仕入債務の増加額119百万円及び売上債権の増加額167百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は17百万円(前年同四半期は149百万円の使用)となりました。これは主として投資有価証券の取得による支出117百万円、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出27百万円及び投資有価証券の売却及び償還による収入128百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は179百万円(前年同四半期は184百万円の使用)となりました。これは主として配当金の支払104百万円及びリース債務の返済による支出74百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月10日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期累計期間において、四半期財務諸表への影響額はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	667,808	759,702
受取手形及び売掛金	1,263,399	1,431,151
製品	126,067	135,760
原材料	32,780	38,086
仕掛品	23,036	9,395
その他	147,046	159,498
貸倒引当金	△1,364	△1,080
流動資産合計	2,258,774	2,532,516
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,343,880	1,314,495
機械及び装置(純額)	186,972	173,143
土地	2,875,781	2,875,781
その他(純額)	612,548	574,772
有形固定資産合計	5,019,182	4,938,193
無形固定資産	84,079	77,031
投資その他の資産		
投資有価証券	1,152,351	991,223
その他	751,457	748,555
貸倒引当金	△9,867	△9,774
投資その他の資産合計	1,893,940	1,730,003
固定資産合計	6,997,202	6,745,228
資産合計	9,255,976	9,277,744
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,012,703	1,136,969
未払法人税等	67,098	97,666
引当金	43,722	32,947
その他	434,849	456,367
流動負債合計	1,558,374	1,723,951
固定負債		
役員退職慰労引当金	146,130	149,557
資産除去債務	25,102	25,362
その他	645,323	554,020
固定負債合計	816,556	728,939
負債合計	2,374,930	2,452,891
純資産の部		
株主資本		
資本金	798,288	798,288
資本剰余金	600,052	600,052
利益剰余金	5,329,681	5,360,703
自己株式	△20,171	△20,223
株主資本合計	6,707,851	6,738,821
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	173,194	86,032
評価・換算差額等合計	173,194	86,032
純資産合計	6,881,045	6,824,853
負債純資産合計	9,255,976	9,277,744

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
売上高	3,602,335	3,756,987
売上原価	2,878,428	2,971,341
売上総利益	723,906	785,646
販売費及び一般管理費	536,976	551,880
営業利益	186,930	233,765
営業外収益		
受取利息	442	969
受取配当金	11,370	9,688
受取保険金	2,836	2,973
受取賃貸料	2,294	2,242
雑収入	2,434	2,685
営業外収益合計	19,378	18,559
営業外費用		
支払利息	6,235	7,259
保険解約損	348	711
貸倒引当金繰入額	201	104
固定資産除却損	1,049	7,344
複合金融商品評価損	1,752	17,144
雑損失	2,585	1,648
営業外費用合計	12,172	34,212
経常利益	194,136	218,112
特別利益		
固定資産売却益	—	29
投資有価証券売却益	25,543	13,331
投資有価証券償還益	80	—
特別利益合計	25,623	13,360
特別損失		
固定資産除却損	0	—
固定資産売却損	401	29
投資有価証券売却損	—	1,216
投資有価証券評価損	—	13,275
特別損失合計	401	14,521
税引前四半期純利益	219,358	216,951
法人税、住民税及び事業税	75,993	89,907
法人税等調整額	△17,202	△8,082
法人税等合計	58,790	81,825
四半期純利益	160,567	135,126

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	219,358	216,951
減価償却費	161,024	154,861
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,748	3,426
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,200	△11,200
受取利息及び受取配当金	△11,812	△10,658
支払利息	6,235	7,259
有形固定資産除売却損益(△は益)	1,450	7,344
投資有価証券売却損益(△は益)	△25,623	△12,114
投資有価証券評価損益(△は益)	—	13,275
売上債権の増減額(△は増加)	△160,302	△167,752
たな卸資産の増減額(△は増加)	13,251	△1,358
仕入債務の増減額(△は減少)	98,977	119,997
未払消費税等の増減額(△は減少)	△32,610	△2,680
その他	9,087	32,172
小計	274,584	349,525
利息及び配当金の受取額	11,812	10,658
利息の支払額	△6,278	△7,263
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	15,090	△64,612
営業活動によるキャッシュ・フロー	295,209	288,306
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△68,731	△20,899
有形固定資産の売却による収入	69	34
無形固定資産の取得による支出	△29,851	△6,479
投資有価証券の取得による支出	△143,590	△117,679
投資有価証券の売却及び償還による収入	91,125	128,990
その他	1,144	△1,285
投資活動によるキャッシュ・フロー	△149,833	△17,318
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△79,891	△74,937
自己株式の取得による支出	△283	△52
配当金の支払額	△104,136	△104,104
財務活動によるキャッシュ・フロー	△184,311	△179,093
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△38,935	91,894
現金及び現金同等物の期首残高	719,849	667,808
現金及び現金同等物の四半期末残高	680,913	759,702

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、印刷関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

販売実績

当第2四半期累計期間(自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)における販売実績を製品区分別に示すと、次のとおりであります。

製品区分	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
ビジネスフォーム	1,497,022	99.7
一般帳票類	834,009	104.4
データプリント及び関連加工	1,272,135	107.6
サプライ商品	153,819	128.4
合計	3,756,987	104.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。